

平成 21 年度一校一国運動活動状況報告書

鶴見区 入船小学校

対象国 ケニア

- ・活動期間 6月～7月
- ・実施単位 6年生全員

【実施状況報告】

6年生1クラス36名で、「食事・国旗の意味・生活習慣・有名な遊び・学校制度・・・」など各自が興味関心をもったアフリカ(ケニア)の事項についてインターネット、図書資料を用いて調べ学習を行い、新聞にまとめた。(調べ学習から新聞作りまで5時間)

新聞作りから学んだことを深めるために、JOCAより「ワールドボックス」の貸し出しを受け、担任が中身を紹介した。その後、JOCAのつい最近までケニアで青年海外協力隊として活動していた方を招き、出前授業を行った。

当日は全校集会でケニアの高校生2名を紹介し、クラスでケニアについての簡単な紹介と、子どもたちからの質問を受けていただく時間をとり、その後、体育館にてドッチボール大会を行い交流した。また、休み時間にもサッカーや50m走などを行った。



【参加児童の感想】

- 新聞作りをしていくうちに少しずつケニアのことがわかってきたのでよかったです。
- 海外協力隊の人の話で自分が調べたことをよく理解することができました。それに、現地に行かないと分からないようなことも教えてもらったので勉強になりました。
- 海外協力隊の人のパソコンを使っていろいろな写真について説明してくれたので分かりやすかった。
- 当日、ケニアの人たちとドッチボールやサッカーができて楽しかった。
- 民族衣装を着せてもらえてうれしかった。
- ケニアの人の足が速くてビックリしました。
- 最初は少し戸惑ったけど、遊んだりしていくうちに楽しく交流することができるようになりました。
- もう一度、ケニアの高校生とドッチボールをしたい。